

札幌市営企業調査審議会総会

日時 平成 24 年 9 月 3 日 (月) 午後 2 時から
会場 札幌市民ホール 2 階 第 1・2 号会議室

会議次第

- 1 副市長あいさつ
- 2 委員及び理事者紹介
- 3 会長、副会長の選出
- 4 事業説明(平成 24 年度予算の概要)
- 5 質 疑
- 6 今後の運営方法の審議

資 料

- 札幌市営企業調査審議会委員 資料 1
- 札幌市営企業調査審議会条例 資料 2

事業説明資料

- 平成 24 年度交通事業 予算の概要 資料 3
- 平成 24 年度水道事業 予算の概要 資料 4
- 平成 24 年度下水道事業 予算の概要 資料 5
- 平成 24 年度病院事業 予算の概要 資料 6

札幌市営企業調査審議会委員

(五十音順、敬称略)

資料

1

大嶋	政實	北海道中小企業団体中央会専務理事
小澤	輝真	札幌青年会議所監事
川畑	いづみ	北海道看護協会副会長
木村	克輝	北海道大学大学院工学研究院准教授
斉田	顕彰	札幌弁護士会弁護士
斉藤	邦子	公募委員
笹川	貴美雄	公募委員
佐藤	和子	札幌市女性団体連絡協議会会長
紫藤	正行	札幌商工会議所政策委員長
菅原	紀夫	(株)北海道新聞情報研究所代表取締役社長
高田	安春	公募委員
高橋	正宏	北海道大学大学院工学研究院教授
高野	伸栄	北海道大学大学院工学研究院准教授
田作	淳	公募委員
塚本	祥造	北海道ビルディング協会理事
中田	ゆう子	COML札幌患者塾 代表・世話人
行方	幸代	札幌消費者協会理事
西澤	寛俊	社会医療法人恵和会西岡病院理事長
浜田	剛一	北海道経済連合会常務理事・事務局長
平野	博宣	連合北海道札幌地区連合会事務局長
松井	佳彦	北海道大学大学院工学研究院教授
松家	治道	札幌市医師会副会長
村上	一則	(株)北海道医療新聞社代表取締役
森田	久芳	公募委員
山本	裕子	北海学園大学工学部准教授
和田	猛	公募委員

以上26名

札幌市営企業調査審議会条例

昭和40年12月15日
条例第32号

(設置)

第1条 本市の公営企業(以下「公営企業」という。)に関する諸施策の運営に資するため、札幌市営企業調査審議会(以下「審議会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 審議会は、公営企業に関し、市長の諮問に応じ、次の各号に掲げる事項につき調査審議する。

- (1) 運営管理の方針に関すること
- (2) 財政に関すること
- (3) その他市長が必要と認める事項に関すること

2 審議会は、前項各号に掲げる事項に関し、自ら調査審議して市長に意見を申し出ることができる。

(組織)

第3条 審議会は、委員30人以内で組織する。

2 委員は、学識経験者その他市長が適当と認める者のうちから、市長が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は2年とし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

(会長及び副会長)

第5条 審議会に、会長及び副会長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(部会)

第6条 審議会に、必要に応じ部会を置くことができる。

2 部会所属の委員は、会長が指名する。

3 部会に部会長を置き、部会に属する委員の互選によってこれを定める。

(会議)

第7条 審議会は、会長が招集する。

2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

(庶務)

第8条 審議会の庶務は、総務局において処理する。

(補則)

第9条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、市長が定める。

附 則

1 この条例は、公布の日から施行する。

平成24年度交通事業 予算の概要

【軌道事業会計】

1	予算総括表	1	頁
2	業務量	2	頁
3	主要事業	3	頁
4	過去5年間の傾向	4	頁

【高速電車事業会計】

1	予算総括表	5	頁
2	業務量	6	頁
3	主要事業	7	頁
4	過去5年間の傾向	8	頁
5	札幌市営地下鉄事業10か年経営計画の進捗状況	9	頁

(参考) 路面電車・地下鉄一日平均輸送人員の推移

1 予算総括表

(軌道事業会計)

(単位：千円)

区分	収 入				支 出				収 支 差 引		
	項 目	24年度予算(A)	23年度予算(B)	差引増減(A)-(B)	項 目	24年度予算(C)	23年度予算(D)	差引増減(C)-(D)	24年度予算 (A)-(C)=(E)	23年度予算 (B)-(D)=(F)	差引増減(E)-(F)
経 常 収 入 支	営 業 収 益	1,094,000	1,089,000	5,000	営 業 費 用	1,420,000	1,394,000	26,000	△ 326,000	△ 305,000	△ 21,000
	営 業 外 収 益	204,000	203,000	1,000	営 業 外 費 用	40,000	40,000	0	164,000	163,000	1,000
					予 備 費	10,000	10,000	0	△ 10,000	△ 10,000	0
	小 計	1,298,000	1,292,000	6,000	小 計	1,470,000	1,444,000	26,000	△ 172,000	△ 152,000	△ 20,000
	特 別 利 益	0	0	0	特 別 損 失	0	0	0	0	0	0
	計	1,298,000	1,292,000	6,000	計	1,470,000	1,444,000	26,000	△ 172,000	△ 152,000	△ 20,000
資 本 的 収 支	企 業 債	330,000	178,000	152,000	建 設 改 良 費	875,000	377,000	498,000	↓ 収支差引(税抜)=当年度純損失 △ 186,000	↓ △ 161,000	△ 25,000
	国 庫 補 助 金	25,000	0	25,000	企 業 債 償 還 金	117,000	96,000	21,000			
	他 会 計 補 助 金	520,000	199,000	321,000	予 備 費	10,000	10,000	0			
	計	875,000	377,000	498,000	計	1,002,000	483,000	519,000	△ 127,000	△ 106,000	△ 21,000
	当年度分損益勘定留保資金	158,000	184,000	△ 26,000					158,000	184,000	△ 26,000
	合計(当年度資金過不足額)	2,331,000	1,853,000	478,000	合 計	2,472,000	1,927,000	545,000	△ 141,000	△ 74,000	△ 67,000
	過年度分資金過不足額	467,778	544,167	△ 76,389					467,778	544,167	△ 76,389
	総 計	2,798,778	2,397,167	401,611	総 計	2,472,000	1,927,000	545,000	326,778	470,167	△ 143,389

※ 23年度予算は当初予算である(過年度分資金過不足額のみ決算見込額)。

※ 24年度予算の過年度分資金過不足額は決算見込額である。

※ 24年度予算の当年度損益勘定留保資金は減価償却費149,000千円と固定資産除却費9,000千円の合計である。

※ 金額は、消費税込みである。

2 業務量

(軌道事業会計)

区 分		24年度予算 (A)	23年度		差 引 増 減 △			
			当初予算 (B)	決算見込 (C)	当 初 予 算 対 比		決 算 見 込 対 比	
					増 減 (A)-(B)=(D)	増減率(%) (D)/(B)	増 減 (A)-(C)=(E)	増減率(%) (E)/(C)
在籍車両数		両 31	両 30	両 30	両 1	3.3	両 1	3.3
走行キロ		千Km 1,052	千Km 1,053	千Km 1,053	千Km △ 1	△ 0.1	千Km △ 1	△ 0.1
輸 送 人 員	年 間	千人 7,446	千人 7,420	千人 7,387	千人 26	0.4	千人 59	0.8
	一 日 平 均	人 20,400	人 20,300	人 20,182	人 100	0.5	人 218	1.1
乗車料収入 (一人あたり単価)		百万円 1,041 (139.81円)	百万円 1,037 (139.76円)	百万円 1,034 (139.99円)	百万円 4 (0.1円)	0.4 (0.1)	百万円 7 (△0.2円)	0.7 (△0.1)

3 主要事業

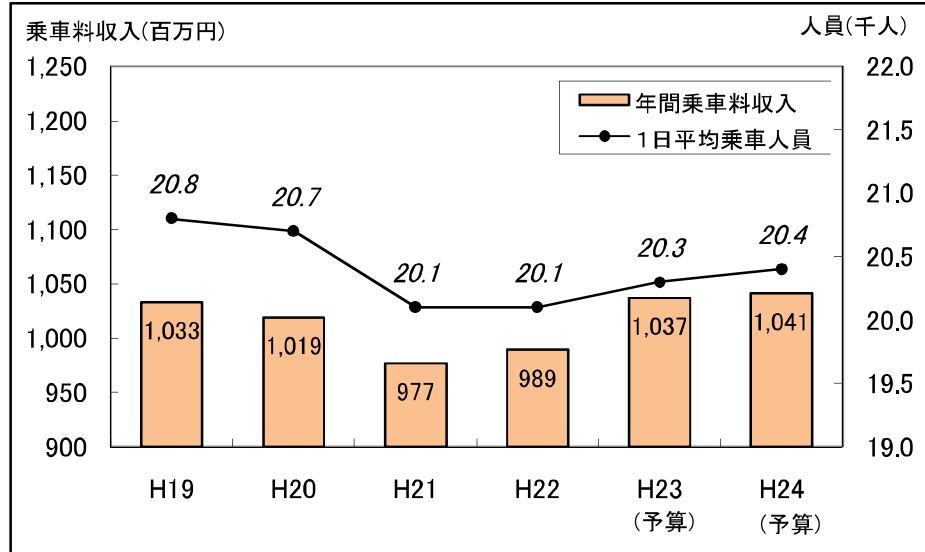
(軌道事業会計)

(単位：千円)

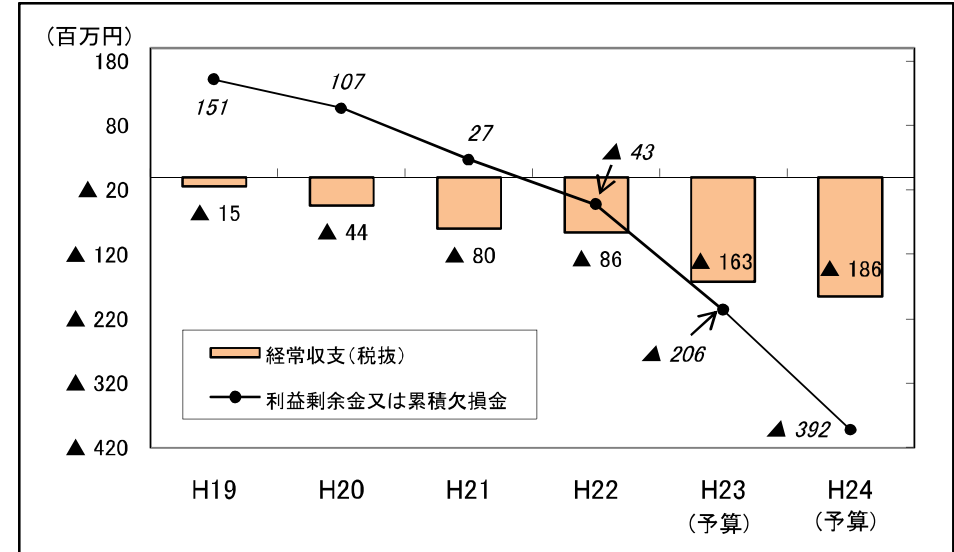
項 目	平成24年度 予 定 (A)	平成23年度 予 算 (B)	差 引 (A)－(B)	事 業 の 主 な 内 容
建設改良事業	875,000	377,000	498,000	百万円 建設改良事業
同 上 財 源 内 訳	企業債	178,000	152,000	低床車両購入等 349 低床車両1両、リフティングジャッキ購入等 ループ化実施設計 66 軌道工事実施設計、架線設備実施設計 SAPICA共通利用対応等 90 SAPICA共通利用対応、IC対応機器改修等 軌道改良(既設) 102 静修学園前、西7丁目～中央区役所前 車両機器更新 203 8500形VVVF装置、3300形台車枠更新 その他 65 工場棟設備等改修等
	国庫補助金	25,000	0	25,000
	一般会計補助金	520,000	199,000	321,000

4 過去5年間の傾向

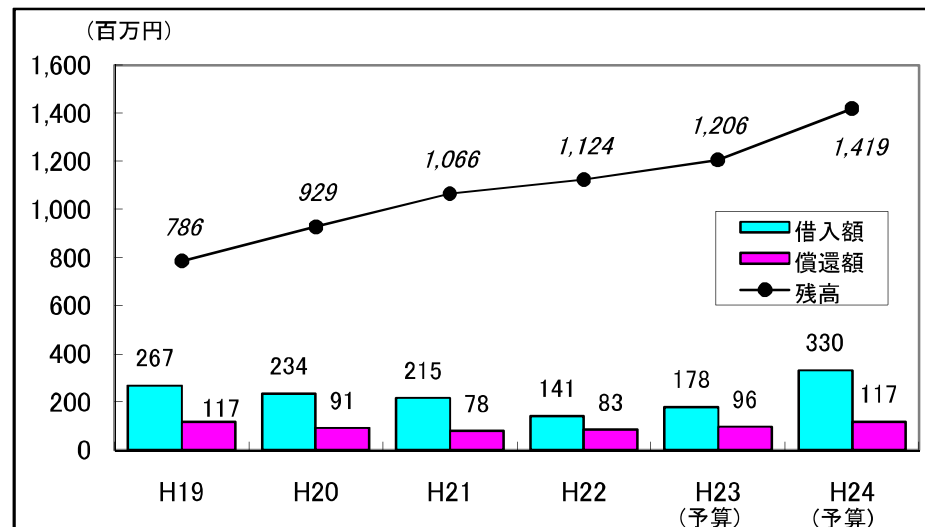
■ 1日平均乗車人員及び年間乗車料収入



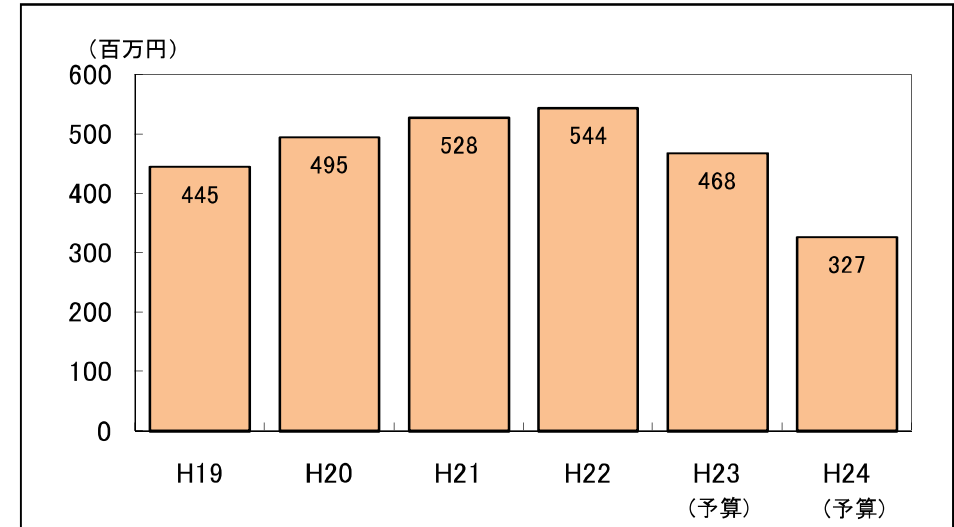
■ 経常収支と累積欠損金 (税抜)



■ 企業債 (借入額・償還額・残高)



■ 資金の状況



※23年度予算は補正後予算である。

1 予算総括表

(高速電車事業会計)

(単位：千円)

区分	収 入				支 出				収 支 差 引		
	項 目	24年度予算(A)	23年度予算(B)	差引増減(A)-(B)	項 目	24年度予算(C)	23年度予算(D)	差引増減(C)-(D)	24年度予算(A)-(C)=(E)	23年度予算(B)-(D)=(F)	差引増減(E)-(F)
収 益 の 支 取 支	営 業 収 益	39,065,000	38,601,000	464,000	営 業 費 用	31,827,000	32,585,000	△ 758,000	7,238,000	6,016,000	1,222,000
	営 業 外 収 益	7,057,000	7,398,000	△ 341,000	営 業 外 費 用	9,496,000	9,960,000	△ 464,000	△ 2,439,000	△ 2,562,000	123,000
					予 備 費	40,000	40,000	0	△ 40,000	△ 40,000	0
	小 計	46,122,000	45,999,000	123,000	小 計	41,363,000	42,585,000	△ 1,222,000	4,759,000	3,414,000	1,345,000
	特 別 利 益	0	0	0	特 別 損 失	0	0	0	0	0	0
	計	46,122,000	45,999,000	123,000	計	41,363,000	42,585,000	△ 1,222,000	4,759,000	3,414,000	1,345,000
資 本 的 収 支	企 業 債	11,375,000	10,870,000	505,000	建 設 改 良 費	8,337,000	7,060,000	1,277,000	↓ 収支差引(税抜)=当年度純利益 4,454,000	↓ 3,139,000	↓ 1,315,000
	出 資 金	3,556,000	3,284,000	272,000	企 業 債 償 還 金	29,264,000	29,499,000	△ 235,000			
	固定資産売却代金	0	7,000	△ 7,000	受 託 工 事 費	25,000	324,000	△ 299,000			
	国 庫 補 助 金	376,000	28,000	348,000	予 備 費	20,000	20,000	0			
	他 会 計 補 助 金	3,107,000	3,407,000	△ 300,000							
	受 託 工 事 収 益	25,000	324,000	△ 299,000							
	計	18,439,000	17,920,000	519,000	計	37,646,000	36,903,000	743,000			
当年度分損益勘定留保資金	13,432,000	13,957,000	△ 525,000					13,432,000	13,957,000	△ 525,000	
合計(当年度資金過不足額)	77,993,000	77,876,000	117,000	合 計	79,009,000	79,488,000	△ 479,000	△ 1,016,000	△ 1,612,000	596,000	
過年度分資金過不足額					613,077	914,827	△ 301,750	△ 613,077	△ 914,827	301,750	
総 計	77,993,000	77,876,000	117,000	総 計	79,622,077	80,402,827	△ 780,750	△ 1,629,077	△ 2,526,827	897,750	
資本費負担緩和分企業債	1,321,000	1,917,000	△ 596,000					1,321,000	1,917,000	△ 596,000	
再 計	79,314,000	79,793,000	△ 479,000	再 計	79,622,077	80,402,827	△ 780,750	△ 308,077	△ 609,827	301,750	

※ 23年度予算は当初予算である。

※ 23年度予算の過年度分資金過不足額欄は決算見込額であり、繰越工事資金等157,271千円を除いた金額である。

※ 24年度予算の過年度分資金過不足額欄は決算見込額である。

※ 24年度予算の当年度損益勘定留保資金は減価償却費13,357,000千円と固定資産除却費75,000千円の合計である。

※ 金額は、消費税込みである。

2 業務量

(高速電車事業会計)

区 分		24年度予算 (A)	23年度		差 引 増 減 △			
			当初予算 (B)	決算見込 (C)	当 初 予 算 対 比		決 算 見 込 対 比	
					増 減 (A)-(B)=(D)	増減率(%) (D)/(B)	増 減 (A)-(C)=(E)	増減率(%) (E)/(C)
在籍車両数		両 368	両 376	両 376	両 △ 8	△ 2.1	両 △ 8	△ 2.1
走行キロ		千Km 33,771	千Km 34,280	千Km 34,516	千Km △ 509	△ 1.5	千Km △ 745	△ 2.2
輸 送 人 員	年 間	千人 205,130	千人 205,736	千人 203,852	千人 △ 606	△ 0.3	千人 1,278	0.6
	一 日 平 均	人 562,000	人 562,000	人 556,973	人 0	0.0	人 5,027	0.9
乗車料収入 (一人あたり単価)		百万円 35,997 (175.48円)	百万円 35,863 (174.32円)	百万円 35,780 (175.49円)	百万円 134 (1.2円)	0.4 (△0.7)	百万円 217 (0円)	0.6 (0)

3 主要事業

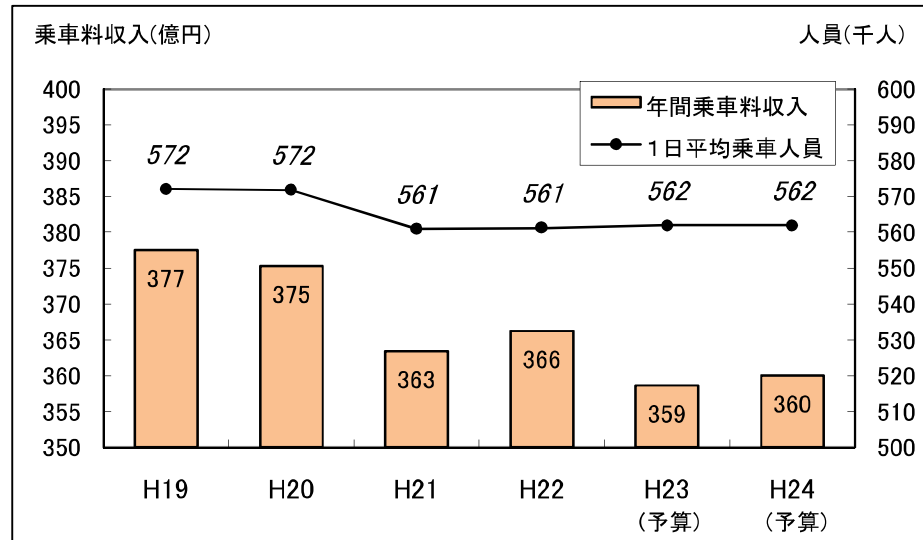
(高速電車事業会計)

(単位：千円)

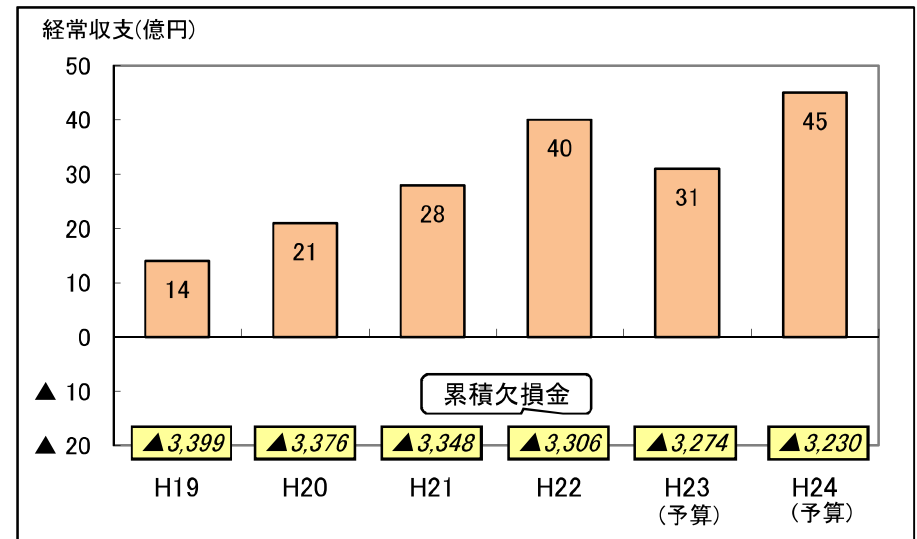
項 目	平成24年度 予 定 (A)	平成23年度 予 算 (B)	差 引 (A) - (B)	事 業 の 主 な 内 容	
建設改良事業	8,337,000	7,060,000	1,277,000	建設改良事業 百万円	
同 上 財 源 内 訳	企業債	5,663,000	5,328,000	335,000	<安全対策> 南北線ホーム柵設置関連工事 2,512 ホーム柵設置工事、信号設備改良工事の実施 南北線ホーム映像伝送装置新設等 南北線5000形車両改造 766 南北線5000形車両のワンマン化改造 ホーム階防火戸等 137 南北線麻生駅他2駅
	一般会計出資金	1,663,000	1,412,000	251,000	<お客様サービスの向上> ICカード関連費用 1,199 SAPICA共通利用対応等
	国庫補助金	376,000	28,000	348,000	駅トイレ改良工事 69 東西線2駅(設計1駅)、東豊線2駅(設計1駅) バリアフリー対策 39 南北線可動式ホーム柵点字タイル敷設工事等
	一般会計補助金	635,000	292,000	343,000	<その他、老朽化による設備の更新等> 信号通信設備・駅舎等の更新 3,615 運行管理システム・大谷地駅設備の更新等
					[参考] ○ 受託工事 大通駅多目的トイレ整備事業 25 多目的トイレの設置

4 過去5年間の傾向

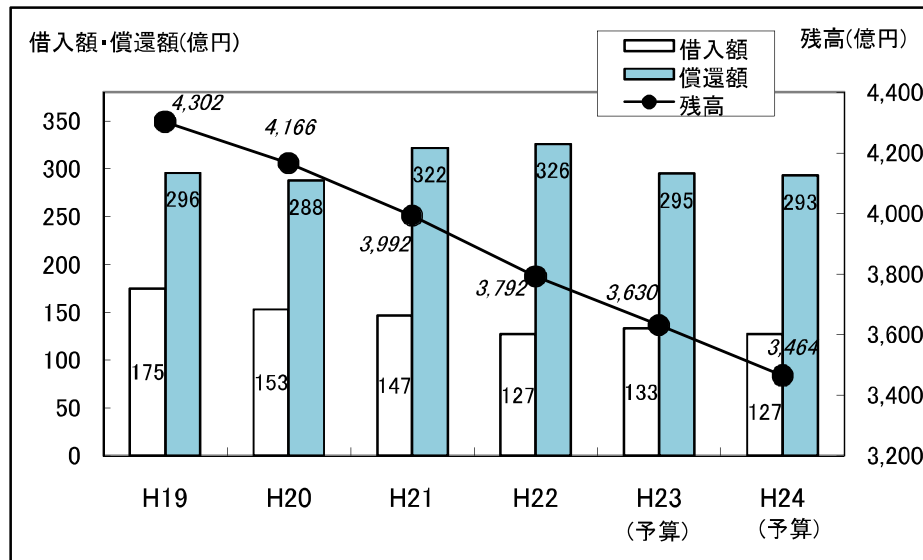
■ 1日平均乗車人員及び年間乗車料収入



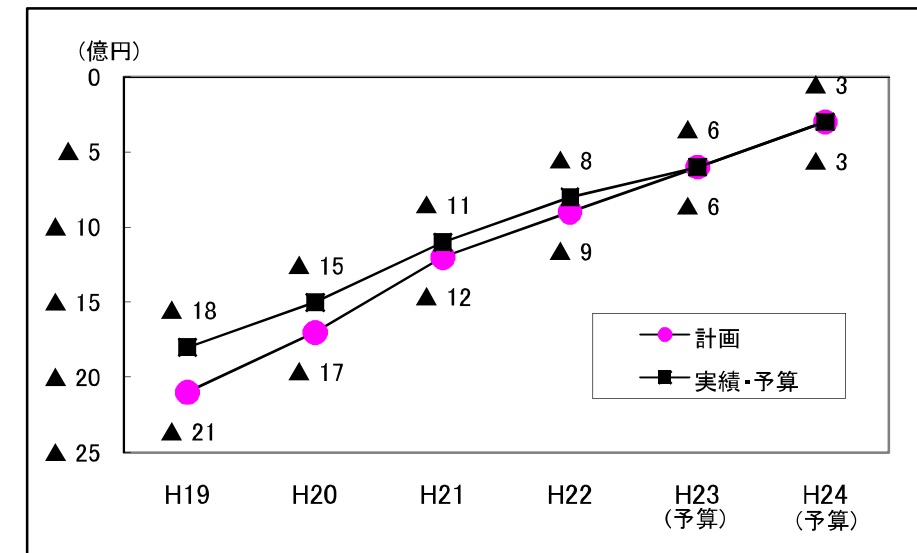
■ 経常収支と累積欠損金 (税抜)



■ 企業債 (借入額・償還額・残高)








■ 資金の状況 (10ヵ年計画比)



※23年度予算は修正後予算である。

5 札幌市営地下鉄事業10か年経営計画の進捗状況

(単位:億円、数値は消費税を除く)

収支改善目標 (10か年計画(見直し後)の指標)	実施前年度 (15年度)	9年目 (24年度)			10年目 (25年度)
		10か年計画 (見直し後)	予算	評価 (10か年計画対比)	
営業収支の改善 (10年間で164%改善)	25	66	61	 5億円悪化	66
償却前営業収支の改善 (10年間で15%改善)	176	203	195	 8億円悪化	203
経常収支の改善 (平成18年度決算から黒字維持)	▲99	42	45	 3億円好転	48
不良債務の解消 (平成25年度までに全額解消)	▲31	▲3	▲3	 計画どおり	0
効率化・増収策の展開 (10年間の総額で約270億円の収支改善)	0	241	245	 4億円好転	275

※ 10か年計画：健全化計画を財政計画とし、さらに事業運営に関わる経営方針・各種施策を盛り込んだ総合的な経営計画(H16年度策定)。策定時の見込みよりも早く経営改善が進んでいることから、平成20年度に、収支改善目標を上方修正した。

【参考】 路面電車・地下鉄一日平均輸送人員の推移

(単位：人、%)

	路面電車		地下鉄全線							
	人 員	前年度比	人 員	前年度比	南北線		東西線		東豊線	
					人 員	前年度比	人 員	前年度比	人 員	前年度比
平成14年度	21,382	▲ 6.8	563,846	0.0	230,149	▲ 0.1	213,126	▲ 0.5	120,571	1.4
平成15年度	20,331	▲ 4.9	557,039	▲ 1.2	227,661	▲ 1.1	207,218	▲ 2.8	122,160	1.3
平成16年度	20,227	▲ 0.5	560,041	0.5	228,740	0.5	207,242	0.0	124,059	1.6
平成17年度	21,438	6.0	569,512	1.7	236,345	3.3	205,879	▲ 0.7	127,288	2.6
平成18年度	21,279	▲ 0.7	574,853	0.9	237,351	0.4	207,035	0.6	130,467	2.5
平成19年度	20,803	▲ 2.2	572,041	▲ 0.5	235,797	▲ 0.7	205,523	▲ 0.7	130,721	0.2
平成20年度	20,683	▲ 0.6	571,847	0.0	233,688	▲ 0.9	206,035	0.2	132,124	1.1
平成21年度	20,093	▲ 2.9	560,945	▲ 1.9	226,208	▲ 3.2	203,892	▲ 1.0	130,845	▲ 1.0
平成22年度	20,074	▲ 0.1	561,262	0.1	224,503	▲ 0.8	204,864	0.5	131,895	0.8
平成23年度 (予算)	20,300	1.1	562,000	0.1	225,000	0.2	202,000	▲ 1.4	135,000	2.4
平成24年度 (予算)	20,400	0.5	562,000	0.0	224,216	▲ 0.3	203,348	0.7	134,436	▲ 0.4

平成24年度水道事業 予算の概要

資料

4

1	予 算 総 括 表	1 頁
2	業 務 量	2
3	主 要 事 業	3
4	参 考	4

1 予算総括表

(単位 千円)

区分	収 入			支 出			収 支 差 引					
	項 目	24年度予算 A	23年度予算 B	差引増減 A-B	項 目	24年度予算 C	23年度予算 D	差引増減 C-D	24年度予算 A-C=E	23年度予算 B-D=F	差引増減 E-F	
当年度 収入及び支出	収益的 収入及び支出	営業収益	42,419,000	42,585,000	166,000	営業費用	34,277,000	34,403,000	126,000			
		営業外収益	153,000	163,000	10,000	営業外費用	4,022,000	4,337,000	315,000			
						予備費	20,000	20,000	0			
		小計	42,572,000	42,748,000	176,000	小計	38,319,000	38,760,000	441,000	4,253,000	3,988,000	265,000
		特別利益	2,000	2,000	0	特別損失	58,000	72,000	14,000	56,000	70,000	14,000
	計	42,574,000	42,750,000	176,000	計	38,377,000	38,832,000	455,000	4,197,000	3,918,000	279,000	
	資本的 収入及び支出	企業債	3,000,000	3,000,000	0	建設改良費	11,140,288	10,423,781	716,507	↓ 収支差引(税抜) = 当年度純利益 (3,657,540) ↓ 予定処分後純利益 1,647,540	↓ (3,419,025) ↓ 1,168,025	(238,515) ↓ 479,515
		出資金	776,398	1,294,291	517,893	施設整備事業費	8,088,000	8,091,000	3,000			
		補助金	814,657	762,457	52,200	固定資産取得費	3,052,288	2,332,781	719,507			
		加入金	563,085	636,879	73,794	企業債償還金	10,802,314	11,080,928	278,614			
		負担金	16,860	19,373	2,513	出資金	499,398	1,133,291	633,893			
						水道施設更新積立運用金	2,000,000	0	2,000,000			
		計	5,171,000	5,713,000	542,000	予備費	20,000	20,000	0			
	当年度分損益勘定留保資金	12,569,041	12,956,702	387,661	計	24,462,000	22,658,000	1,804,000	19,291,000	16,945,000	2,346,000	
	合 計	60,314,041	61,419,702	1,105,661	合 計	62,839,000	61,490,000	1,349,000	2,524,959	70,298	2,454,661	
過年度繰越金	(6,167,256) 4,167,256	(6,286,450) 4,286,450	(119,194) 119,194					(6,167,256) 4,167,256	(6,286,450) 4,286,450	(119,194) 119,194		
総 計	66,481,297	67,706,152	1,224,855	総 計	62,839,000	61,490,000	1,349,000	3,642,297	6,216,152	2,573,855		

注1. 金額は消費税込みである。

注2. 24年度予算の過年度繰越金は、22年度から繰越の影響額、23年度補正(1号)による影響額を含む。

注3. 23年度予算は当初予算であるが、過年度繰越金については22年度決算置換後である。

注4. 24年度予定処分は2,010,000千円(建設改良積立金1,310,000千円、減債積立金700,000千円)。

注5. 23年度予定処分は2,251,000千円(建設改良積立金1,351,000千円、減債積立金900,000千円)。

注6. 水道施設更新の積立金については、決算時の財政状況を勘案のうえ、予定処分後純利益から積立てを行う。

2 業務量について

区 分		24年度予算 A	23年度		差引増減			
			当初予算 B	決算見込 C	当初予算対比		決算見込対比	
					増減 A-B=D	比率 (%) D/B	増減 A-C=E	比率 (%) E/C
人 口 等	給水区域内人口 (人)	1,921,384	1,909,484	1,916,319	11,900	0.6	5,065	0.3
	給水人口 (人)	1,919,082	1,907,126	1,913,949	11,956	0.6	5,133	0.3
	普及率 (%)	99.9	99.9	99.9	0.0	-	0.0	-
	給水世帯数 (世帯)	907,462	908,669	895,298	1,207	0.1	12,164	1.4
水 量 等	年間配水量 (m ³)	192,469,000	194,176,000	193,160,000	1,707,000	0.9	691,000	0.4
	1日最大配水量 (m ³)	659,100	663,100	589,410	4,000	0.6	69,690	11.8
	1日平均配水量 (m ³)	527,300	530,500	527,800	3,200	0.6	500	0.1
	年間有収水量 (m ³)	178,418,000	179,701,000	179,060,000	1,283,000	0.7	642,000	0.4
	有収率 (%)	92.7	92.5	92.7	0.2	-	0.0	-
年度末給水件数 (件)		810,365	805,208	803,595	5,157	0.6	6,770	0.8
年度末配水管布設延長 (m)		5,853,259	5,849,745	5,850,542	3,514	0.1	2,717	0.0

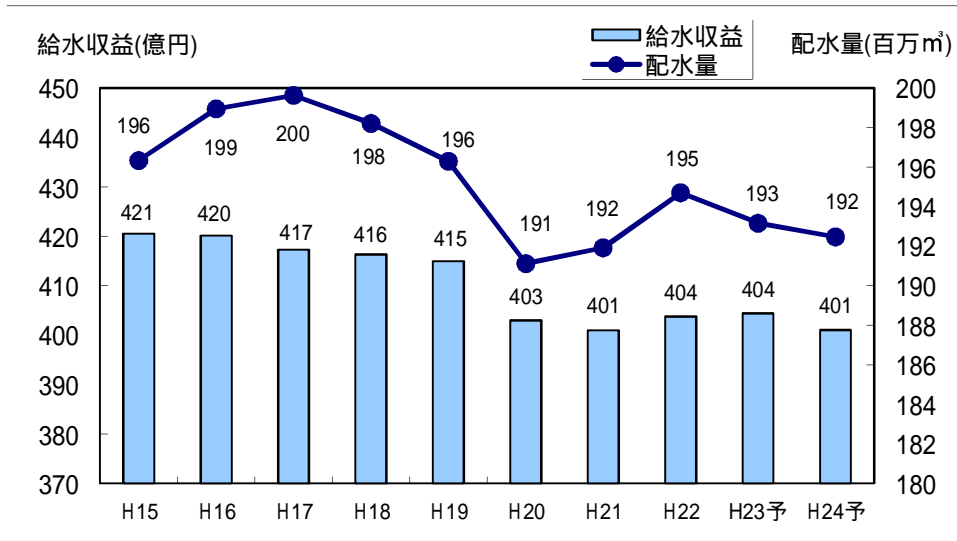
3 主要事業について

(単位 千円)

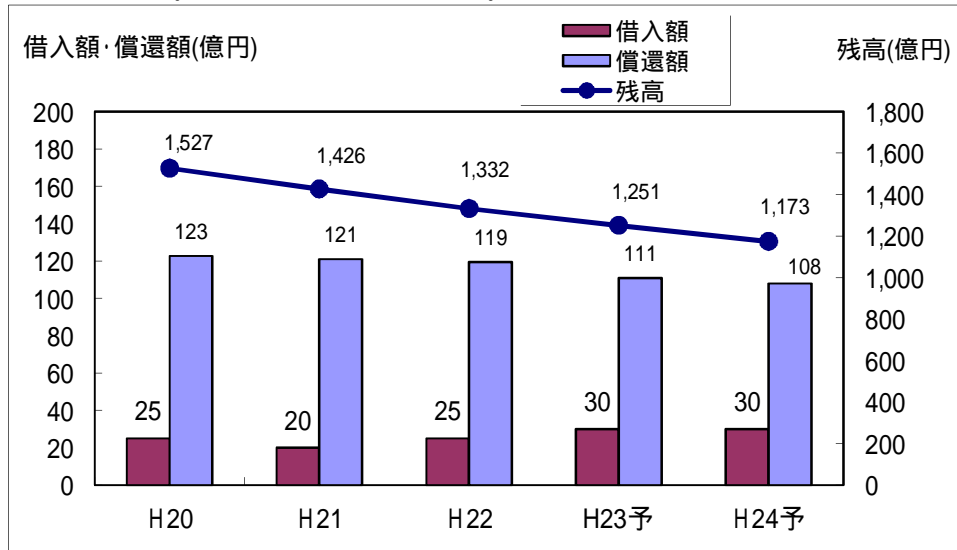
項 目		24年度予算 A	23年度予算 B	差引増減 A-B	事 業 の 主 な 内 容
施設整備事業	導・浄水施設	340,000	470,000	130,000	導・浄水施設 豊平川水道水源水質保全事業 315百万円
	送・配水施設	4,907,000	3,748,000	1,159,000	送・配水施設 白川第3送水管新設事業 1,531百万円 高区配水施設整備事業(平岡ポンプ場他) 1,523百万円 水道施設耐震化事業(平岸配水池他) 924百万円
	配水管	2,841,000	3,873,000	1,032,000	配水管 2,378百万円 H24布設延長 H24末総延長 幹線 1.9km 410.8km 枝線他 6.7km 5,442.5km
	計	8,088,000	8,091,000	3,000	合計 8.6km 5,853.3km 水管橋耐震補強事業(2橋) 76百万円
財源内訳	企業債	3,000,000	3,000,000	0	
	国庫補助金	443,700	391,500	52,200	
	一般会計負担金	16,860	19,373	2,513	
	その他	4,627,440	4,680,127	52,687	
	計	8,088,000	8,091,000	3,000	

4 参考

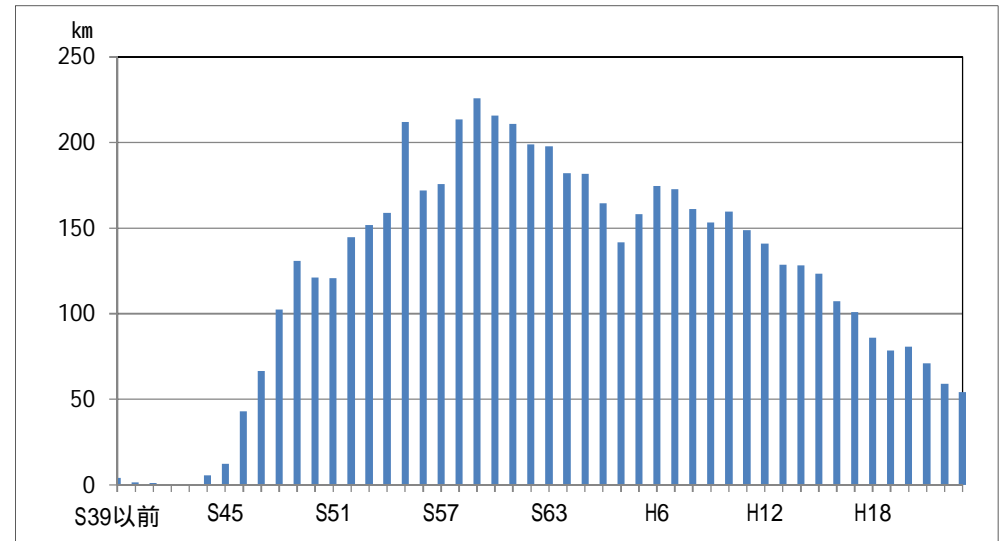
給水収益と配水量



企業債(借入額・償還額・残高)



配水管の布設年度別残存管延長



水道事業の経営課題

課題1 給水収益の減少

課題2 企業債の元利償還負担

課題3 施設、管路の老朽化への対応

課題4 災害への対応

平成24年度下水道事業 予算の概要

資料

5

1	予 算 総 括 表	1 頁
2	業 務 量	2
3	主 要 事 業	3
4	中 期 財 政 見 通 し	4

1 予算総括表

(単位：千円)

区分	収 入				支 出				収 入 支 出 差 引			
	項 目	24 予 算 A	23 予 算 B	差 引 A - B	項 目	24 予 算 C	23 予 算 D	差 引 C - D	24 予 算 E (A - C)	23 予 算 F (B - D)	差 引 E - F	
当 年 度 分	収 入 及 支 出	経 営 業 収 益	40,989,486	41,076,265	86,779	営 業 費 用	33,805,125	33,432,464	372,661			
		営 業 外 収 益	204,353	207,812	3,459	営 業 外 費 用	7,452,113	7,901,765	449,652			
						予 備 費	30,000	30,000	0			
		小 計	41,193,839	41,284,077	90,238	小 計	41,287,238	41,364,229	76,991	93,399	80,152	13,247
	特 別 利 益	1,161	1,923	762	特 別 損 失	64,762	68,161	3,399	63,601	66,238	2,637	
	計	41,195,000	41,286,000	91,000	計	41,352,000	41,432,390	80,390	157,000	146,390	10,610	
収 入 及 支 出	資 本 的 収 入 及 支 出	企 業 債	9,381,000	11,083,000	1,702,000	建 設 改 良 費	14,461,154	15,466,119	1,004,965	↓ 純損失	↓ 純損失	↓ 差引
		建 設 企 業 債	9,080,000	9,601,000	521,000	建 設 事 業 費	14,441,000	15,445,200	1,004,200	530,809	563,030	32,221
		資 本 費 平 準 化 債	301,000	1,482,000	1,181,000	そ の 他	20,154	20,919	765			
		国 庫 交 付 金	3,830,000	4,102,600	272,600	償 還 金	18,278,852	19,063,444	784,592			
		一 般 会 計 出 資 金	114,000	170,000	56,000	水 洗 化 等 貸 付 事 業 費	994	4,623	3,629			
		一 般 会 計 補 助 金	665,029	866,870	201,841	返 還 金	50,000	90,000	40,000			
		負 担 金	722,977	611,507	111,470	予 備 費	20,000	20,000	0			
		水 洗 化 等 貸 付 事 業 収 入	994	4,623	3,629							
		計	14,714,000	16,838,600	2,124,600	計	32,811,000	34,644,186	1,833,186	18,097,000	17,805,586	291,414
		当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	17,619,288	17,617,099	2,189					17,619,288	17,617,099	2,189
合 計	73,528,288	75,741,699	2,213,411	合 計	74,163,000	76,076,576	1,913,576	634,712	334,877	299,835		
過 年 度 分 内 部 留 保 資 金	5,622,177	5,957,054	334,877					5,622,177	5,957,054	334,877		
総 計	79,150,465	81,698,753	2,548,288	総 計	74,163,000	76,076,576	1,913,576	4,987,465	5,622,177	634,712		

注 1 23年度予算は22年度繰越及び23年度補正予算を含む。

2 消費税込の数値である。

2 業務量

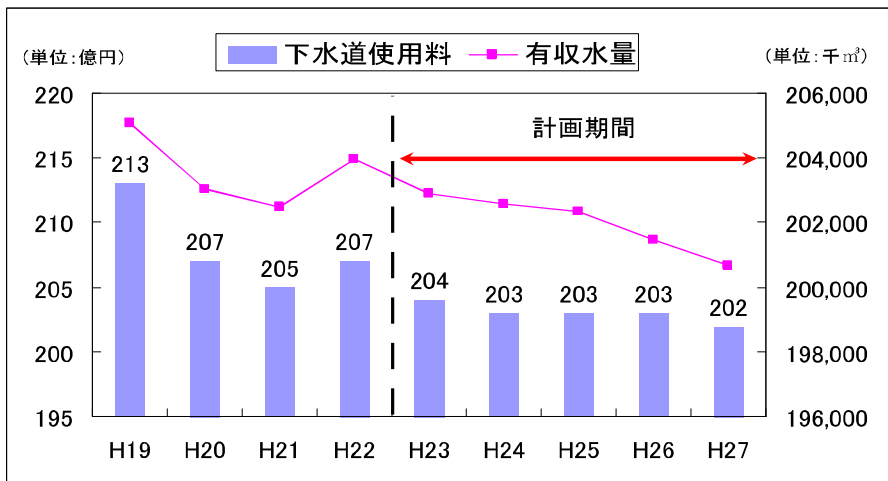
区 分			24年度予算 A	23年度		差引増減				
				当初予算 B	決算見込 C	当初予算対比		決算見込対比		
						増減 A - B = D	増減率(%) D / B	増減 A - C = E	増減率(%) E / C	
総人口	千人	ア	1,939	1,920	1,922	19	1.0	17	0.9	
下水道普及状況	管路総延長	km	8,201.6	8,179.3	8,173.4	22.3	0.3	28.2	0.3	
	処理面積	ha	24,671	24,644	24,649	27	0.1	22	0.1	
	処理人口	千人	イ	1,933	1,915	1,917	18	0.9	16	0.8
	総人口普及率	%	イ/ア	99.7	99.7	99.7	0.0	0.0	0.0	0.0
水洗化普及状況	水洗化可能人口	千人	ウ	1,933	1,915	1,917	18	0.9	16	0.8
	水洗化人口	千人	エ	1,930	1,912	1,914	18	0.9	16	0.8
	水洗化普及率	%	エ/ウ	99.8	99.8	99.8	0	0	0.0	0.0
処理水量等	年間処理水量	千m ³		344,145	343,907	351,629	238	0.1	7,484	2.1
	晴天時最大処理水量	千m ³ /日		885.2	883.9	949.7	1.3	0.1	64.5	6.8
	処理能力	千m ³ /日		1,173.8	1,173.8	1,173.8	0	0	0	0
	処理固形物量	t		54,890	55,067	56,200	177	0.3	1,310	2.3
	年間有収水量	千m ³		202,047	202,893	203,162	846	0.4	1,115	0.5

3 主要事業

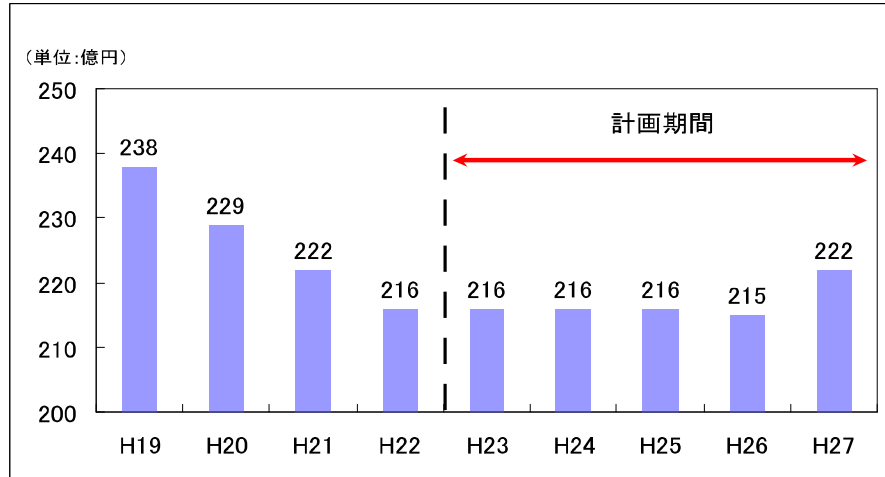
施設の維持管理に関する業務		施設の建設に関する事業	
総費用	(16,190百万円)	総事業費	(14,441百万円)
管路施設の維持管理	(3,123百万円)	一般整備	(2,905百万円)
〔管理内訳〕		一般整備（新認定道路等）、新市街地（東雁来第2）	
管理延長	8,179.3km	水再生プラザ（初沈・終沈覆蓋設置）等	
マンホール数	213,000個		
公共樹	397,800個		
〔費用内訳〕		改築更新・再構築	(7,341百万円)
（委託料）	管路等点検 1,394km	創成川水再生プラザ等改築・更新	
（修繕費）	管路等補修 3,740箇所	老朽施設対策等	
			1,514百万円 844百万円
処理場・ポンプ場の維持管理	(10,186百万円)	浸水対策	(2,122百万円)
〔業務量内訳〕		東雁来雨水ポンプ場	
処理水量	344,145千 ³ m/年	雨水拡充管（菊水駅・麻生駅周辺地区）等	
処理固形物量	54,890 t /年		
焼却灰量	19,990 t /年	水質改善	(1,213百万円)
コンポスト生産量	3,450 t /年	豊平川雨水貯留管（H21～H26）	
せせらぎ用水量	5,766千 ³ m/年	合流式下水道吐口対策等	
雪対策用水量	29,744千 ³ m/年		
〔費用内訳〕		地震対策	(766百万円)
（委託料）	運転管理・污泥処理等	汚水送水管二条化、水再生プラザ耐震化等	
（修繕費）	修繕工事等		
（動力費）	電気料金・燃料代金		
		有効利用等	(94百万円)
その他の経費	(2,881百万円)	下水污泥の資源化調査等	

4 中期財政見通し【中期経営プラン2015(H23~H27)】

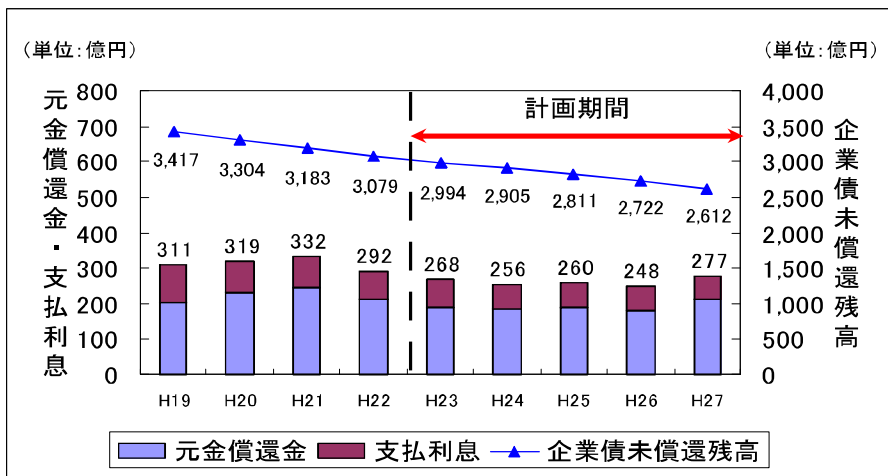
■ 年間有収水量及び下水道使用料



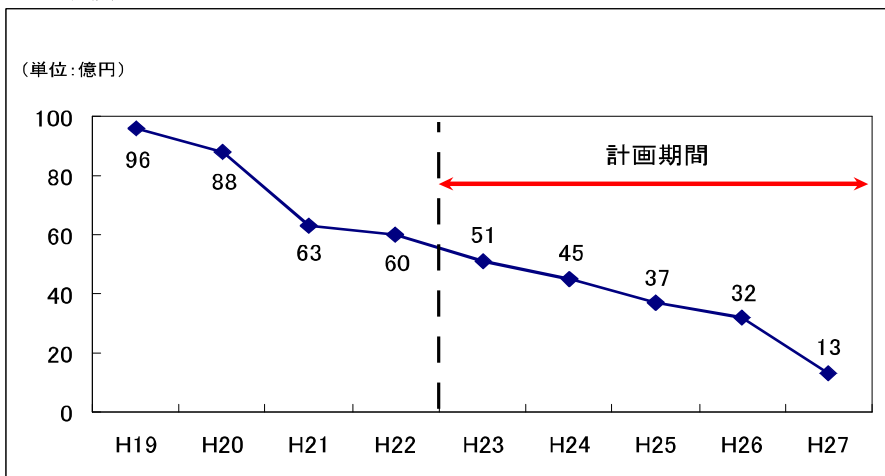
■ 一般会計繰入金



■ 企業債元利償還金・企業債未償還残高



■ 累積資金残高



平成24年度病院事業 予算の概要

資料

6

1	予 算 総 括 表	1 頁
2	業 務 量	2
3	主 要 事 業	3
4	過 去 5 年 間 の 傾 向	4

1 予算総括表

(単位：千円)

区分	収入				支出				収支差引		
	項目	24年度予算 A	23年度予算 B	差引増減 A - B	項目	24年度予算 C	23年度予算 D	差引増減 C - D	24年度予算 A - C = E	23年度予算 B - D = F	差引 E - F
当年度 収益的 収入及び 支出	経常 利益										
	医業収益	19,926,196	20,076,631	150,435	医業費用	20,751,227	22,388,341	1,637,114			
	医業外収益	2,131,404	3,085,969	954,565	医業外費用	1,122,323	1,119,194	3,129			
					予備費	10,000	10,000	0			
	小計	22,057,600	23,162,600	1,105,000	小計	21,883,550	23,517,535	1,633,985	174,050	354,935	528,985
	特別利益	77,400	77,400	0	特別損失	146,450	123,465	22,985	69,050	46,065	22,985
	計	22,135,000	23,240,000	1,105,000	計	22,030,000	23,641,000	1,611,000	105,000	401,000	506,000
収入 及 び 支出	資本的 収入及び 支出										
	企業債	1,433,000	1,645,000	212,000	建設改良費	1,623,000	1,960,000	337,000			
	出資金	270,300	233,400	36,900	企業債償還金	3,356,400	2,102,300	1,254,100			
	補助金	0	32,102	32,102	長期借入償還金	392,600	355,700	36,900			
	負担金	1,063,700	1,292,498	228,798	予備費	1,000	1,000	0			
	固定資産売却代金	1,061,000	0	1,061,000							
	計	3,828,000	3,203,000	625,000	計	5,373,000	4,419,000	954,000	1,545,000	1,216,000	329,000
出	当年度分損益勘定留保資金	1,215,053	1,803,574	588,521					1,215,053	1,803,574	588,521
	合計	27,178,053	28,246,574	1,068,521	合計	27,403,000	28,060,000	657,000	224,947	186,574	411,521
	過年度分内部留保資金	5,213,118	5,016,544	196,574					5,213,118	5,016,544	196,574
	総計	32,391,171	33,263,118	871,947	総計	27,403,000	28,060,000	657,000	4,988,171	5,203,118	214,947

24年度予算の過年度分内部留保資金は、補正後の金額である。

2 業務量について

区分	24年度予算				23年度								差引増減				
	病床数	1日平均 患者数(人)	病床利用率 (%)	年間延患者数 A (人)	病床数	予 算			決 算 見 込			病床数	予 算 対 比		決 算 見 込 対 比		
						1日平均 患者数(人)	病床利用率 (%)	年間延患者数 B (人)	1日平均 患者数(人)	病床利用率 (%)	年間延患者数 C (人)		増減(人) A-B	増減率(%) (A-B)/B	増減(人) A-C	増減率(%) (A-C)/C	
本院	一般	764	615	80.5	224,457	764	636	83.2	232,628	615	80.5	225,082	0	8,171	3.5	625	0.3
	精神	38	34	90.0	12,483	-	-	-	-	-	-	-	38	12,483	-	12,483	-
	感染症	8	0	0.0	0	8	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0	-	0	-
	計	810	649	80.1	236,940	772	636	82.3	232,628	615	79.7	225,082	38	4,312	1.9	11,858	5.3
	外来	-	1,842	-	451,183	-	1,695	-	413,675	1,793	-	437,414	-	37,508	9.1	13,769	3.1
静療院	入院	-	-	-	-	162	88	54.4	32,265	73	45.1	26,715	162	32,265	100.0	26,715	100.0
	外来	-	-	-	-	-	127	-	30,940	122	-	29,903	-	30,940	100.0	29,903	100.0
合計	入院	810	649	80.1	236,940	934	724	77.5	264,893	688	73.7	251,797	124	27,953	10.6	14,857	5.9
	外来	-	1,842	-	451,183	-	1,822	-	444,615	1,915	-	467,317	-	6,568	1.5	16,134	3.5

診療日数	入院	365日	366日	366日
	外来	245日	244日	244日

3 主要事業について

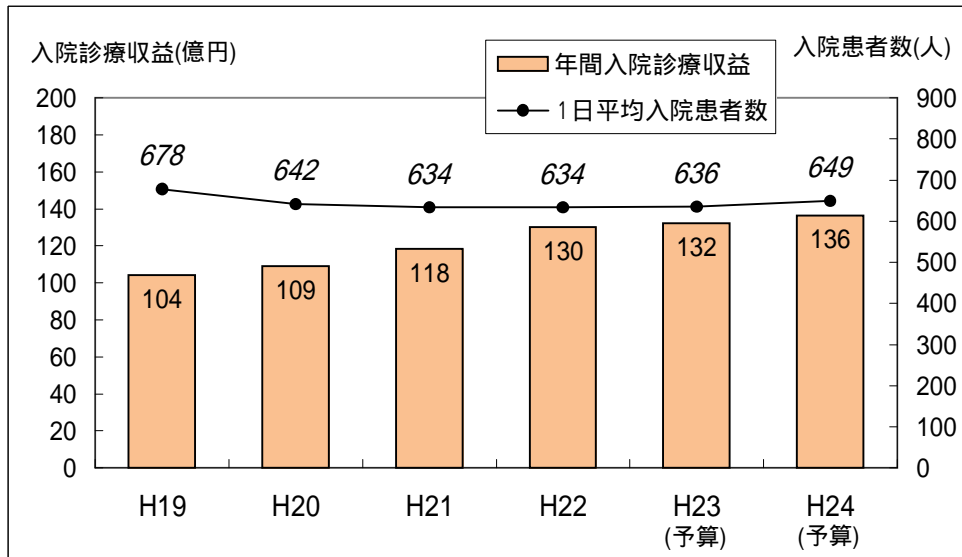
(単位：千円)

項 目	24年度予算 A	23年度予算 B	差 引 A -B	事 業 の 主 な 内 容
病 院 整 備 費	465,000	1,360,000	895,000	冷却塔設備更新工事、電話交換設備更新工事など リニアック治療装置更新、医用画像保管通信システム等更新など
医 療 器 械 購 入 費 等	1,158,000	600,000	558,000	
計	1,623,000	1,960,000	337,000	
財 源 内 訳	企 業 債	1,433,000	1,645,000	212,000
	一 般 会 計 出 資 金	32,500	32,500	0
	そ の 他	157,500	282,500	125,000

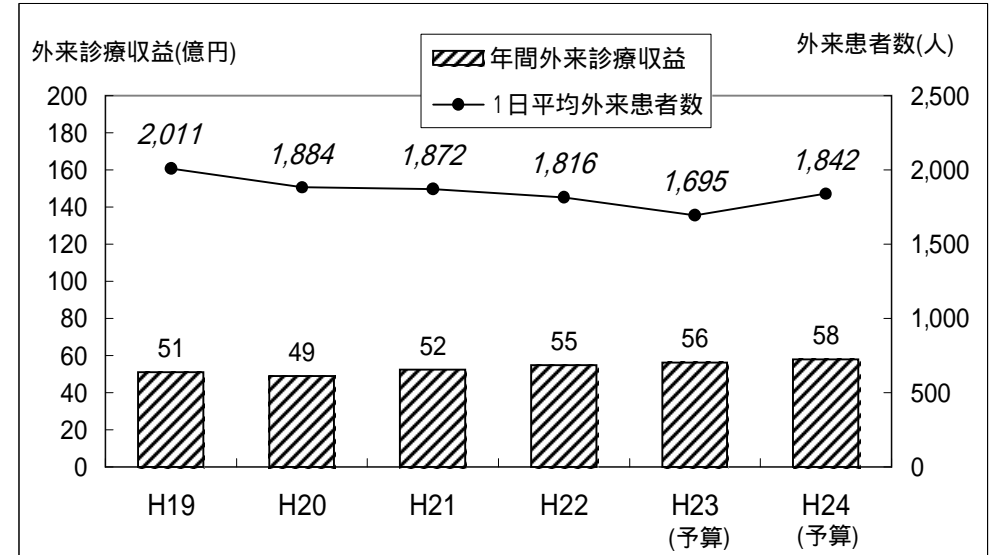
4 過去5年間の傾向（本院）

平成24年度は、静療院成人部門を本院に統合して開設した「精神医療センター」を含めた数値である。

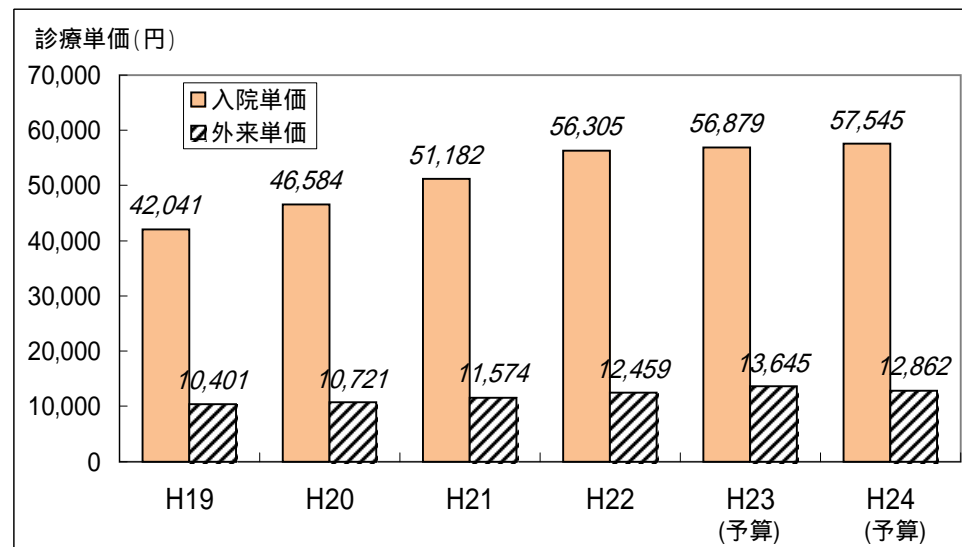
1日平均入院患者数及び年間入院診療収益



1日平均外来患者数及び年間外来診療収益



1人1日当たり入院、外来別診療単価



企業債（借入額・償還額・残高） 静療院分を含む。

